

「なんでおそらからおちてくるの？」

子どもたちの空を守る父母会

昨年12月7日、米軍ヘリのものとみられる部品が、沖縄県宜野湾市にある保育園の屋根に落下しました。さらに12月13日には、普天間第2小学校の校庭に米軍ヘリの窓枠が落下するなど、一歩間違えれば大惨事になりかねない事故が立て続けに起きています。

今回、被害にあった普天間バプテスト教会付属緑ヶ丘保育園の父母会の方がたが上京され、子どもたちを守るため、このような事故が二度と起こらないように政府に対して陳情を行います。

政府への要請行動の後に、保育園の父母の方がたから直接うかがう会を開催します。いま、沖縄で起きていること、沖縄の現実について、園児・保護者の切実な声にぜひ耳を傾けてください！

日 時：2月13日（火）18：00～

場 所：衆議院第2議員会館・多目的会議室

（17：30から通行証配布します）

内 容：◎お話し

神谷武宏さん（普天間バプテスト教会付属緑ヶ丘保育園園長）

◎父母の方がたの訴え

宮城智子さん（普天間バプテスト教会付属緑ヶ丘保育園父母会会長）

与那城千恵美さん（父母会副会長）

知念有希子さん（父母会副会長）

ほか

主催：うりずんの会／沖縄等米軍基地問題議員懇談会

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

協賛：一坪反戦地主会関東ブロック／「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会